

# ダイワ英国高配当株ファンド ダイワ英国高配当株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

## 運用報告書（全体版） 第18期

（決算日 2023年5月17日）

（作成対象期間 2022年11月18日～2023年5月17日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ英国高配当株 ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	2014年5月30日～2024年5月17日	
運用方針	ダイワ英国高配当株 ファンド	信託財産の成長をめざして運用 を行ないます。
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	主としてわが国の公社債への投 資により、利息収入の確保をめ ざして運用を行ないます。
主要投資対象	ダイワ英国高配当株 ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託 「クレディ・スイス・ユニ バーサル・トラスト（ケイマ ン）Ⅲーダイワ・UK・ハ イ・ディビデンド・エクイ ティ・ファンド（資産成長ク ラス）」の受益証券（円建） □、ダイワ・マネー・マザー ファンドの受益証券
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	イ、ダイワ・マネー・マザー ファンドの受益証券 □、わが国の公社債
組入制限	ダイワ英国高配当株 ファンド	投資信託証券への投資割合に は、制限を設けません。
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率 は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総 額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 （評価益を含みます。）等とし、原則として、基 準価額の水準等を勘案して分配金額を決定しま す。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配 を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申  
上げます。

当ファンドは、（英国高配当株）相対的に  
配当利回りの高い英国の株式等に投資し、信  
託財産の成長をめざすこと、（マネー・ポ  
ートフォリオ）わが国の公社債に投資し、利息  
収入の確保をめざすことを目的としておりま  
す。当作成期につきましてもそれに沿った運  
用を行ないました。ここに、運用状況をご報  
告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、  
お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5651>  
<5652>

ダイワ英国高配当株ファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI英国指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
14期末(2021年5月17日)	円 7,641	円 800	% 25.7	11,779	% 24.9	% -	% 98.5	百万円 159
15期末(2021年11月17日)	7,322	500	2.4	12,499	6.1	-	99.1	135
16期末(2022年5月17日)	7,915	250	11.5	13,765	10.1	-	96.3	143
17期末(2022年11月17日)	7,902	230	2.7	14,362	4.3	-	98.2	134
18期末(2023年5月17日)	8,214	250	7.1	15,814	10.1	-	98.5	115

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI英国指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCI英国指数(配当込み、英ポンドベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI英国指数(配当込み、英ポンドベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

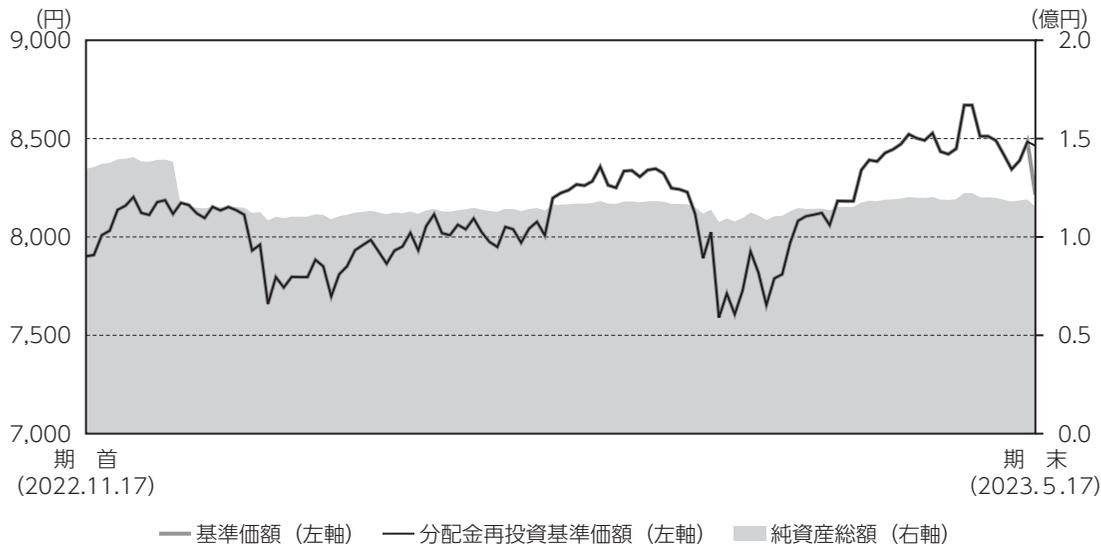
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：7,902円

期末：8,214円（分配金250円）

騰落率：7.1%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

英国株式市況は、欧米のインフレ鈍化を受けた主要中央銀行の利上げ減速期待や中国の経済正常化期待がプラス要因となり、上昇しました。さらに英ポンドは、日英の金利差がプラス要因となり、対円で上昇（円安）しました。これらの結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ英国高配当株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I 英 国 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算) (参考指数)		公 社 債 組 入 比	投 資 信 託 受 組 証 比	資 益 入 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2022年11月17日	円 7,902	% -	14,362	% -	% -	% 98.2	
11月末	8,112	2.7	14,715	2.5	-	98.3	
12月末	7,850	△0.7	14,194	△ 1.2	-	97.5	
2023年 1 月末	8,094	2.4	14,792	3.0	-	97.5	
2 月末	8,335	5.5	15,468	7.7	-	97.9	
3 月末	8,082	2.3	15,017	4.6	-	98.5	
4 月末	8,449	6.9	15,701	9.3	-	99.2	
(期末) 2023年 5 月17日	8,464	7.1	15,814	10.1	-	98.5	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022.11.18~2023.5.17)

## ■英国株式市況

英国株式市況は上昇しました。

英国株式市況は、当作成期首から2022年末にかけて、強弱感が交錯する米国の経済指標や主要中央銀行の金融政策に対する姿勢に左右され、一進一退で推移しました。2023年1月に入ると、欧米のCPI（消費者物価指数）の鈍化を背景とする主要中央銀行の利上げ減速期待や、中国の経済正常化期待を受け、2月下旬にかけて堅調に推移しました。3月中旬には、米国地方銀行の経営破綻を契機とした金融システムへの不安から大きく下落しましたが、破綻した銀行の預金保護やFRB（米国連邦準備制度理事会）による流動性供給によって信用不安が後退すると、4月中旬にかけて値を戻しました。その後は、米国での信用不安の再燃や欧米での利上げが意識され、方向感のない動きで当作成期末を迎えました。

## ■為替相場

英ポンドは対円で上昇しました。

英ポンドの対円為替相場は、当作成期首から2022年12月中旬にかけておおむね横ばいで推移しました。その後は、金融政策決定会合において日銀が長期金利の実質的な利上げを決定したことで円が買われ、2022年末にかけて英ポンド安円高が急速に進行しました。しかし、2023年に入り日本の金融政策の現状維持が決定されると、英国の金利上昇により日英の金利差拡大が再度意識され、当作成期末にかけて英ポンド高円安基調で推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

主として、「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」の組入比率を高位に維持し、信託財産の成長をめざします。

※ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

## ■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

## ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2022.11.18~2023.5.17)

### ■当ファンド

当ファンドは、「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。主として、「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」を通じて、相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

### ■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

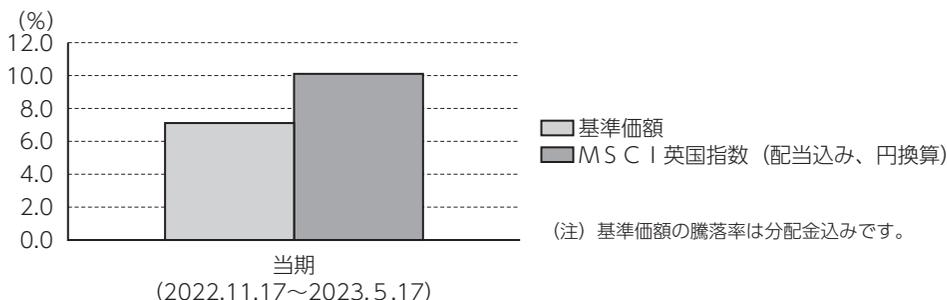
### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は英国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年11月18日 ～2023年5月17日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)		<b>250</b>
対基準価額比率 (%)		2.95
当期の収益 (円)		250
当期の収益以外 (円)		-
翌期繰越分配対象額 (円)		60

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	188.49円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	119.65
(c) 収益調整金		2.79
(d) 分配準備積立金		0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		310.94
(f) 分配金		250.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		60.94

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として、「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」の組入比率を高位に維持し、信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2022.11.18~2023.5.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.668%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,119円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.436)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.672	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

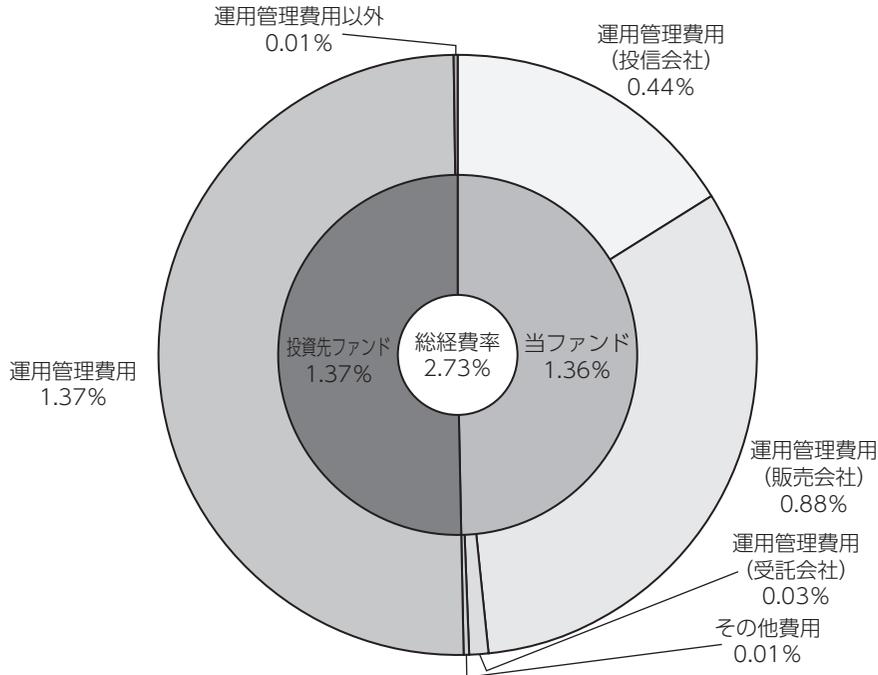
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.73%です。



総経費率 (①+②+③)	2.73%
①当ファンドの費用の比率	1.36%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.37%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2022年11月18日から2023年5月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国(邦貨建)	42,39201	3,928	313,80419	29,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2022年11月18日から2023年5月17日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	11,53496	1,000	86	UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	313,80419	29,000	92

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千円	%
UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS	1,202,59614	113,604	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	98	98	99

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	113,604	94.3
ダイワ・マネー・マザーファンド	99	0.1
コール・ローン等、その他	6,733	5.6
投資信託財産総額	120,437	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	120,437,718円
コール・ローン等	6,733,566
投資信託受益証券(評価額)	113,604,446
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	99,706
(B) 負債	5,136,980
未払収益分配金	3,509,255
未払解約金	838,883
未払信託報酬	784,136
その他未払費用	4,706
(C) 純資産総額(A - B)	115,300,738
元本	140,370,234
次期繰越損益金	△ 25,069,496
(D) 受益権総口数	140,370,234口
1万口当り基準価額(C/D)	8,214円

\* 期首における元本額は170,406,214円、当作成期間中における追加設定元本額は3,623,271円、同解約元本額は33,659,251円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,214円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は25,069,496円です。

■損益の状況

当期 自2022年11月18日 至2023年5月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,912,194円
受取配当金	2,912,573
受取利息	25
支払利息	△ 404
(B) 有価証券売買損益	5,715,166
売買益	6,331,400
売買損	△ 616,234
(C) 信託報酬等	△ 788,842
(D) 当期損益金(A + B + C)	7,838,518
(E) 前期繰越損益金	△ 3,513,089
(F) 追加信託差損益金	△25,885,670
(配当等相当額)	( 39,284)
(売買損益相当額)	(△25,924,954)
(G) 合計(D + E + F)	△21,560,241
(H) 収益分配金	△ 3,509,255
次期繰越損益金(G + H)	△25,069,496
追加信託差損益金	△25,885,670
(配当等相当額)	( 39,284)
(売買損益相当額)	(△25,924,954)
分配準備積立金	816,174

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,645,875円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,679,554
(c) 収益調整金	39,284
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,364,713
(f) 分配金	3,509,255
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	855,458
(h) 受益権総口数	140,370,234口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )	250 円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド）はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 純資産計算書

2022年9月30日現在

<b>資産</b>		
現金および現金同等物	G B P	280,306
投資証券の評価額（簿価：G B P 4,607,095）		4,669,276
その他の未収金		21,622
<b>資産合計</b>		<b>4,971,204</b>
<b>負債</b>		
スワップ取引の評価額（取引金額：G B P 66,518）		22,793
その他の未払金		34,921
<b>負債合計</b>		<b>57,714</b>
<b>換金可能投資証券の保有者に帰属する純資産</b>		<b>4,913,490</b>
内訳：		
<b>資産成長クラス</b>		
換金可能投資証券の保有者に帰属する純資産（G B P 798,038）	J P Y	128,945,488
発行済み換金可能投資証券口数		1,520,223
換金可能投資証券一口当り純資産額（G B P 0.5249）	J P Y	84.8200
<b>ツインαクラス</b>		
換金可能投資証券の保有者に帰属する純資産（G B P 4,115,452）	J P Y	664,967,436
発行済み換金可能投資証券口数		36,358,488
換金可能投資証券一口当り純資産額（G B P 0.1132）	J P Y	18.2890

包括利益計算書

2022年9月30日に終了した会計年度

投資による純損益	G B P	408,797
外国為替取引による為替純損益		1,136
<b>投資純損益</b>		<b>409,933</b>
副投資運用会社報酬		19,134
報酬代行会社報酬		10,044
管理会社報酬		2,733
保管会社報酬		17,381
監査報酬		17,607
受託会社報酬		8,582
その他費用		309
<b>営業費用合計</b>		<b>75,790</b>
換金可能投資証券保有者に対する分配金		(938,427)
<b>税引前損失</b>		<b>(604,284)</b>
税金費用		(4,782)
<b>換金可能投資証券の保有者に帰属する純資産の変動</b>		<b>(609,066)</b>

## 組入明細表

(普通株式)

銘柄名	株数	評価額 (GBP)
ADMIRAL GROUP PLC GBP	1,400	26,803
ANGLO AMERICAN PLC GBP	3,300	90,272
ASHTAD GROUP PLC GBP	1,200	49,032
ASTRAZENECA ORD GBP	3,500	348,040
AVIVA PLC B SHARE GB LINE GBP	12,932	50,202
BAE SYSTEMS PLC UK LINE	8,800	69,502
BARCLAYS BANK GBP UK LINE	45,000	64,935
BARRATT DEVELOPMENTS PLC GBP	6,600	22,585
BERKELEY GP HOLDINGS PLC GBP	1,000	32,970
BP PLC UK LINE	62,300	269,821
BRITISH AMERICAN TOBACCO UK LINE	7,000	225,855
BT GROUP PLC GBP	22,700	27,546
COMPASS GROUP PLC GBP	4,600	83,030
CRODA INTL PLC GBP	400	25,784
DIAGEO PLC UK LINE	6,400	243,040
DIRECT LINE INSURANCE GROUP PLC GBP	14,300	26,527
ENTAIN PLC GBP	2,200	23,892
EXPERIAN PLC GBP	2,600	69,186
FERGUSON PLC GBP	600	56,424
GLENCORE PLC GBP	34,000	162,571
GSK PLC ORD GBP	11,660	152,256
HALEON PLC GBP	13,200	36,861
HSBC HOLDINGS PLC GBP	55,400	258,884
IMPERIAL BRANDS PLC UK LINE	3,950	73,273
INFORMA PLC GBP	5,200	26,998
LAND SECURITIES GROUP PLC GBP	4,600	24,003
LEGAL AND GENERAL GROUP PLC GBP	24,300	52,610
LLOYDS BANKING GROUP PLC GBP	215,500	89,195
LONDON STOCK EXCHANGE GRP UK LINE	800	61,024
M AND G PLC GBP	24,200	40,305
NATIONAL GRID PLC GBP	12,600	117,306
NEXT PLC GBP	650	31,207
PEARSON PLC GBP	5,200	45,074
PERSIMMON PLC UK LINE	2,400	29,700
PRUDENTIAL PLC UK LINE	6,800	60,778
RECKITT BENCKISER GROUP PLC GBP	1,930	115,337

銘柄名	株数	評価額 (GBP)
RELX PLC UK LINE GBP	6,600	145,332
RIO TINTO PLC UK LINE	3,600	176,256
SAGE GROUP PLC THE GBP	6,100	42,529
SHELL PLC GB LINE GBP	15,900	357,194
SMITH AND NEPHEW PLC GBP	3,500	36,768
SSE PLC UK LINE	3,900	59,573
ST JAMES PLACE PLC GBP	3,900	40,404
STANDARD CHARTERED PLC GBP	5,700	32,308
TAYLOR WIMPEY PLC GBP	25,200	22,252
TESCO PLC UK LINE GBP	30,105	62,257
THUNGELA RESOURCES LTD GBP	4,130	68,806
UNILEVER PLC UK LINE	7,050	279,815
UNITED UTILITIES GROUP PLC UK LINE	3,800	33,774
VODAFONE GROUP PLC GBP	87,700	88,682
WPP 2012 PLC GBP	5,400	40,500

(スワップ取引)

取引	想定元本 (GBP)	評価額 (GBP)
DAIWA UK HD EQ/CS SWP GBP	4,261,240.00	-22,793.37

ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
		税金 分配	み 金	期 騰 落 中 率			
14期末(2021年5月17日)	円 9,960		円 0	% △0.0	% -	% -	百万円 1
15期末(2021年11月17日)	9,956		0	△0.0	-	-	1
16期末(2022年5月17日)	9,953		0	△0.0	-	-	1
17期末(2022年11月17日)	9,949		0	△0.0	-	-	1
18期末(2023年5月17日)	9,947		0	△0.0	-	-	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

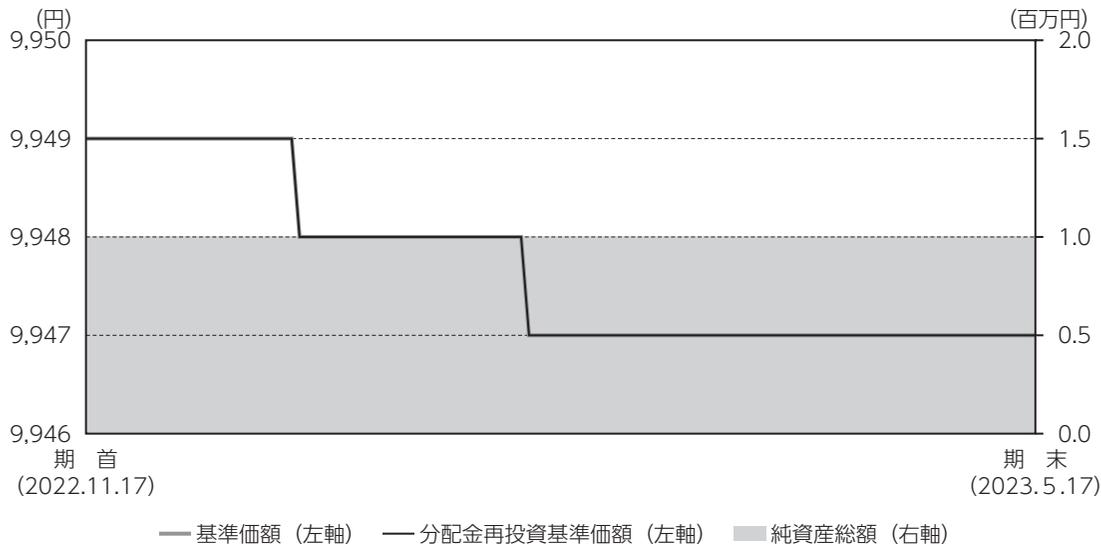
(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注5) 当ファンドは、ダイワ英国高配当株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、マザーファンドおよび短期金融資産による安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,949円

期末：9,947円 (分配金0円)

騰落率：△0.0% (分配金込み)

#### ■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローンの利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率	債 券 先 物 率
		騰 落	率		
(期首) 2022年11月17日	円		%	%	%
	9,949	—	—	—	—
11月末	9,949	0.0	—	—	—
12月末	9,948	△0.0	—	—	—
2023年 1 月末	9,948	△0.0	—	—	—
2 月末	9,947	△0.0	—	—	—
3 月末	9,947	△0.0	—	—	—
4 月末	9,947	△0.0	—	—	—
(期末) 2023年 5 月17日	9,947	△0.0	—	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022.11.18~2023.5.17)

### ■国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2022.11.18~2023.5.17)

### ■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローンによる運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年11月18日 ～2023年5月17日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

上記の運用方針により、マイナス利回りの短期の国債やコール・ローン等にも投資する場合があります。今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022.11.18~2023.5.17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	－円	－%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,948円です。
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.018	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(2)	(0.018)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.018	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

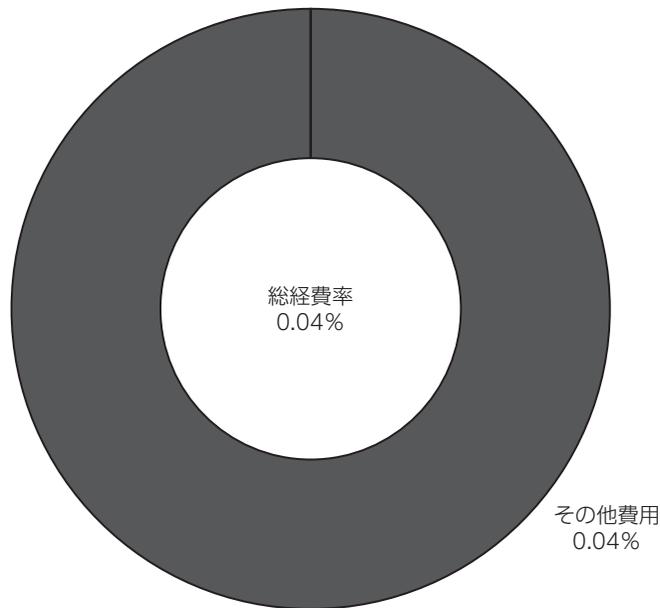
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.04%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。  
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 982	千口 982	千円 998

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
ダイワ・マネー・マザーファンド	千円 998	% 99.5
コール・ローン等、その他	4	0.5
投資信託財産総額	1,003	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月17日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,003,199円
コール・ローン等	4,819
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	998,380
(B) 負債	181
その他未払費用	181
(C) 純資産総額(A - B)	1,003,018
元本	1,008,410
次期繰越損益金	△ 5,392
(D) 受益権総口数	1,008,410口
1万口当り基準価額(C / D)	9,947円

\* 期首における元本額は1,008,410円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,947円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,392円です。

■損益の状況

当期 自2022年11月18日 至2023年5月17日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	△ 98円
売買損	△ 98
(B) 信託報酬等	△ 181
(C) 当期損益金(A + B)	△ 279
(D) 前期繰越損益金	△4,206
(E) 追加信託差損益金	△ 907
(配当等相当額)	(△1,168)
(売買損益相当額)	( 261)
(F) 合計(C + D + E)	△5,392
次期繰越損益金(F)	△5,392
追加信託差損益金	△ 907
(配当等相当額)	(△1,168)
(売買損益相当額)	( 261)
分配準備積立金	67
繰越損益金	△4,552

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	129
(d) 分配準備積立金	67
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	196
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	196
(h) 受益権総口数	1,008,410口

**<補足情報>**

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド／ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2022年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2023年5月17日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

**■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄**

2022年11月18日～2023年5月17日における主要な売買銘柄はありません。

**■組入資産明細表**

2023年5月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネー・マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2022年12月9日)

(作成対象期間 2021年12月10日～2022年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

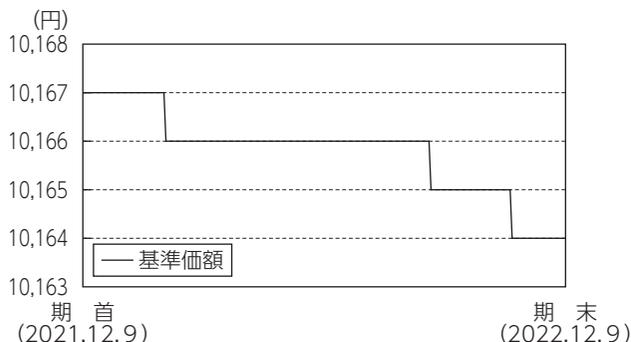
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2021年12月9日	円	%	%
	10,167	-	-
12月末	10,167	0.0	-
2022年1月1日	10,167	0.0	-
2月末	10,166	△0.0	-
3月末	10,166	△0.0	-
4月末	10,166	△0.0	-
5月末	10,166	△0.0	-
6月末	10,166	△0.0	-
7月末	10,166	△0.0	-
8月末	10,165	△0.0	-
9月末	10,165	△0.0	-
10月末	10,164	△0.0	-
11月末	10,164	△0.0	-
(期末)2022年12月9日	10,164	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,167円 期末：10,164円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	14,815,299	100.0
投資信託財産総額	14,815,299	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>14,815,299,248円</b>
コール・ローン等	14,815,299,248
<b>(B) 負債</b>	<b>113,000</b>
未払解約金	113,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>14,815,186,248</b>
元本	14,576,480,402
次期繰越損益金	238,705,846
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>14,576,480,402口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,164円

\* 期首における元本額は6,671,046,264円、当作成期間中における追加設定元本額は21,845,860,602円、同解約元本額は13,940,426,464円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ゴールド・ファンド (FOF5用) (適格機関投資家専用)	3,627,565,740円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代- (為替ヘッジあり)	977,694円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代- (為替ヘッジなし)	977,694円
ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,107円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	49,107円
ダイワ W R I C I ⑧ コモディティ・ファンド	2,074,249円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジあり)	5,973,809円
スマート・アロケーション・Dガード	23,929,224円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	236,205,446円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	180,729円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	737,649円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	95,276円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	337,885円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/毎月分配型)	983円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	5,509,329,948円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	595,238,099円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	309,917,358円
D C ダイワ・マネー・ポートフォリオ	4,031,730,013円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)	132,757円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型)	52,987円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	467,315円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型)	12,784円
ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド - パラダイムシフト	1,988,495円
ダイワ F E グローバル・バリュー株ファンド (ダイワ SMA 専用)	3,666円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	155,317円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	38,024円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	4,380円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	22,592円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース)	33,689円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース)	96,254円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	104,785,071円
ダイワ6資産/バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジあり)	112,805,921円
ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命- (為替ヘッジあり)	5,385円
ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命- (為替ヘッジなし)	11,530円
ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 米ドルコース	9,817円
ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 日本円コース	6,964円
ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 通貨αコース	9,479円
ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型)	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	982,368円
D C スマート・アロケーション・Dガード	8,073,994円

ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	2,690円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース	98,203円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース	98,203円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース	982,029円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	9,652円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,164円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月10日 至2022年12月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 3,985,061円</b>
受取利息	2,618
支払利息	△ 3,987,679
<b>(B) 当期損益金(A)</b>	<b>△ 3,985,061</b>
<b>(C) 前期繰越損益金</b>	<b>111,255,021</b>
<b>(D) 解約差損益金</b>	<b>△230,350,932</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>361,786,818</b>
<b>(F) 合計(B + C + D + E)</b>	<b>238,705,846</b>
次期繰越損益金(F)	238,705,846

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。